

児玉幸子 (Sachiko Kodama) CV --展覧会歴--

1970年静岡生まれ。静岡県立清水東高等学校、北海道大学理学部物理学科卒業。

筑波大学大学院芸術研究科デザイン専攻総合造形コース修了。同大学院芸術学研究科芸術学専攻修了、博士(芸術学)。東京在住、アーティスト。電気通信大学准教授。

[賞歴]

- 1994年 ふくい国際メディアアートフェスティバル準優秀賞
- 1995年 名古屋国際ビエンナーレ ARTEC'95 国際公募展入選
- 1997年 名古屋国際ビエンナーレ ARTEC'97 国際公募展入選
- 2001年 SIGGRAPH 2001 ART GALLERY 入選
- 2002年 文化庁メディア芸術祭デジタルアートインタラクティブ部門 大賞
- 2002年 デジタルコンテンツグランプリ 2001 アート部門 最優秀賞
- 2002年 情報文化学会 芸術賞
- 2005年 VIDEOEX 2005 International Experimental Film & Video Festival 入選
- 2005年 The Ninth Annual MadCat Women's International Film Festival 入選
- 2006年 SIGGRAPH 2006 Art Gallery 入選
- 2009年~2010年 文化庁新進芸術家海外研修制度に採択され米国で滞在制作

[個展]

- 1996年 「児玉幸子展」 コバヤシ画廊 (東京)
- 2004年 「Sachiko Kodama, Breathing Chaos」 Telic Gallery (ロサンゼルス)
- 2005年 「うにのかくれんぼーダイナミック・フルイド展 児玉幸子の磁性流体アートプロジェクト」 科学技術館 (東京)
- 2006年 「児玉幸子展」 ギャラリー坂巻 (東京)
- 2008年 「児玉幸子展」 ギャラリー坂巻 (東京)
- 2010年 「見えない庭」 科学未来館 (東京)
- 2011年 「Sachiko Kodama - 私の小さな海」 NC Soft Creative Fountain (ソウル)
- 2011年 「Sachiko Kodama」 Input/Output Gallery (香港)
- 2012年 「Sachiko Kodama - Solo Exhibition」 Agora Art Project × Space (台北)
- 2016年 「児玉幸子ー磁性流体彫刻とメディアアートのデザイン展」 調布市文化会館 (東京)
- 2017年 「児玉幸子展覧会 眩惑についてーÉblouissant」 清課堂 (京都)
- 2019年 「児玉幸子「眩惑についてーOn Dazzling」」 東京パブリッシングハウス (東京)

[主なグループ展]

- 1998年 「パラ・パラ・パララックス展」 ギャラリーNWハウス (東京)
- 2001年 「インタラクション01展」 ソフトピア・ジャパン・センター (岐阜)
- 2002年 「日本媒体芸術作品展2002」 中央美術学院美術館 (北京)

- 「プログラム・シード <かたち>の生まれる時」京都芸術センター（京都）
- 2004年 「Navigator -- Digital Art in the Making」国立台湾美術館（台中）
「Time/Space, Gravity, and Light」Skirball Cultural Center（ロサンゼルス）
- 2005年 「超（メタ）ヴィジュアル—映像・知覚の未来学」アンギャンレバンアートセンター（フランス）
「デジタルアートフェスティバル東京2005」パナソニックセンター（東京）
- 2006年 「文化庁メディア芸術祭 デバイスアート展」東京都写真美術館
「エレクトリカルファンタジスタ」BankART Studio NYK（横浜）
「Woman's Perspective in New Media」Bitforms Gallery Seoul（ソウル）
- 2007年 「南九州の現代作家たち—メッセージ2007」都城市立美術館
「文化庁メディア芸術祭10周年企画展 日本の表現力」国立新美術館
「Electronic Alive IV」Scarfone Gallery, University of Tampa（フロリダ）
「日本メディア芸術2007上海展」上海都市彫刻芸術センター（上海）
「文学の触覚」東京都写真美術館
- 2008年 「Sculpture in Motion: Art Choreographed by Nature」アトランタ植物園
「Machines & Souls, Arte Digital y Nuevos Medios」ソフィア王妃芸術センター（マドリッド）
「Andy Moses, Sachiko Kodama, Ewerdt Hilgemann 3人展」Samuel Freeman Gallery（サンタモニカ）
「SIGGRAPH ASIA 2008, Art Gallery – Curated Show」Suntec Singapore International Convention & Exhibition Centre,（シンガポール）
- 2009年 「僕とアートの夏休み」市原市水と彫刻の丘（千葉県市原市）
「Device Art展」アルスエレクトロニカセンター（リンツ）
「Device_art 3.009」Kontejner（クロアチア）
「Art Future 2009」Auditorio IMAGINA（バルセロナ）
- 2010年 「サイバーアーツジャパン—アルスエレクトロニカの30年」東京都現代美術
「Silicon dreams. Art, Science & Technology in the European Union」Tabakelera（スペイン、サン・セバスティアン）
「アルスエレクトロニカ Poetry of Motion」Automobil Forum Unter den Linden（ベルリン）
「魔法の美術館」大分市美術館
「メディア芸術祭イスタンブール展」ペラ美術館（イスタンブール）
「メディア芸術祭札幌展」札幌芸術の森センター
- 2011年 「Art Futura XXI」Alhóndiga Bilbao（スペイン、ビルバオ）
「Left to my own devices」INSPACE（スコットランド）
「魔法の美術館」盛岡市民文化ホール（盛岡）
// たけはら美術館（広島）

- 「Close Your Eyes and Tell Me What You See」 ヨーテボリ美術館（スウェーデン）
// Vartiovuoren tähtitorni（フィンランド）
- 2012年 「MEDIA GEIJUTSU Flow & Bright」 GYRE（東京）
「Transmurtation」 Highline Loft（ニューヨーク）
「Art Rock Festival」 Pavillon des Arts Numériques, Musée de Saint-Brieuc（フランス
サン＝ブリュー）
「Turbulence」 エスパス・ルイ・ヴィトン（パリ）
「夢現代∞美術展」 浜田市世界こども美術館（島根県）
「魔法の美術館」 鳥取県立夢みなとタワー
// 松坂屋美術館（名古屋）
- 2013年 「文化庁メディア芸術祭山梨展」 山梨県立図書館（山梨市）
「Turbulences II」 Villa Empain（ベルギー ブリュッセル）
「We are in complete control」 3:e Våningen（スウェーデン ヨーテボリ）
「Lille 3000, Natures Artificielles」 Gare Saint Sauveur（仏 リール）
「青森EARTH 2013 ーすばらしい新世界ー再魔術化するユートピア」 青森県立美術館
「魔法の美術館展」 宮城県立美術館
// 熊本市現代美術館
// 上野の森美術館
// 金沢21世紀美術館
// 岡山シティミュージアム
- 「Design Shanghai 2013」 Power Station of Art（上海）
- 2014年 「Boundless Fantasy: Multimedia Art from East Asia」 Charles B. Wang Center
ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校（ニューヨーク）
「Ankoku」 Galerie-da end（パリ）
- 2015年 「LIVE: Work from the Collections #5」 Chelsea Space ロンドン芸術大学
- 2016年 「文化庁メディア芸術祭20周年企画展ー変える力」 アーツ千代田3331（東京）
- 2017年 「ArtFutura Rome: Digital Creature」 Ex Dogana（ローマ）
「ニューイ・ブランシュKYOTO 2017」 静課堂（京都）
「文化庁メディア芸術祭石垣島展」 石垣市民会館（沖縄）
「Imaginary Guide: Japan」 Mystetskyi Arsenal（ウクライナ キエフ）

[主なアートフェア等]

- 2010年 「The Armory Show 2010」 Piers 92 & 94（ニューヨーク）
2011年 シャネルJ12ウォッチイベント（パリ、東京、ニューヨークにて）
2015年 「Art Paris Art Fair 2015」 Galerie-da end（パリ）
他

[コレクション]

- 都城市立美術館
- Boghossian Foundation (ベルギー ブリュッセル)
- ArtFutura (スペイン バルセロナ)
- 3:e Våningen (スウェーデン)
- M.A.D.ギャラリー (スイス、ジュネーブ)
- Leeum (韓国)
- 日本、韓国、シンガポール、オーストラリア、スイス、ベルギー、フランス、アメリカの個人または企業によるコレクション。

[ミュージアム展示品制作]

- Ars Electronica Center Exhibition (Ars Electronica Center)
- 沖縄こどもの国ワンダーミュージアム
- 国立科学工芸博物館 (台湾 高尾)